



六月の産声

君
に
会
え
た
ら
な
。
kimi ni
aetarana tte

「ネットの知り合い」から「恋人」に

オリジナルCG集 縦1754*横1240 pixel 基本CG16枚(キャラ12枚+背景4枚+α) 本編70枚

今日はネットの知り合いと会う約束をしている。

名前は“南唯華”。

何年も前に趣味つながりで知り合った女の子で、

初めのうちは交流も薄くあまり意識してなかったけど、

長い間なんとなく交流しているうちに

少しずつ気になる存在になっていった。

“南”は大阪に住んでいて、俺の住んでいる東京とは遠くて
気軽に会ったりはできなかつたけど、

こっちまで来てくれると言ってくれて初めて会う事になった。

顔はお互い写真では知ってはいたけど、

動画やビデオ通話とかで顔を見たことはなく、

容姿にあまり自信がない俺は少しだけ不安になっていた。

期待や不安や緊張。

頭の中は色んな気持ちが入り混じって落ち着けず、
待ち合わせの時間までじっとしてられなかったから
早めに家を出て約束の駅に向かった。



「ほ~~~~、めっちゃこれ可愛いなあ。」

う〜ん…でも男の子が貰っても喜ぶんかな〜？」

「はあ……もう1時間くらい悩んでる気がする……わからん！」

「でもそろそろ決めんと新幹線乗り遅れちゃう…。」

「……うん、これだじよー！ さ、急がなきゃ…！」



由席
Reserved



まもなく、終点、東京です

次は 東

「着いた〜！ 待ち合わせの時間も大丈夫！
さ、改札まで迷わなければいいけど……！！」

自由席
Reserved





約束の改札はここだ。

すこし前に「南」から駅に着いたと連絡があった。
中で迷っていないければそろそろ来る頃だ。

そわそわしてしまい何度も時計を見てしまう。

待ってる間の時間の進みが、普段よりもものすごく遅く感じた。
自分の心臓の音がうるさく感じた。

それらしい女の子が階段から降りてくる姿が見えた。
まだ少し遠かったけど、一瞬で「南」だって分かった。

目が合ってるのが分かったから、きつと相手も同じことを思ってたはずだ。
まだ心臓が鳴り止まなのまま、二人の距離が縮まっていた。



「や、やほー。初めましてに…なるのかな？笑

なんか付き合い長いのにちよつと恥ずかしいのがすごい違和感…笑」

「ど、どう？ 実際会うとなんかイメージと違ったりとかしない？

……いつも通り？ そう、それならよかつt…

…ってそこは実物の方が良いって褒めてくれてもいいんだよっ!! (ツツコン)



いつも通りなんて大ウソだった。本当は実物の方が100倍可愛かった。

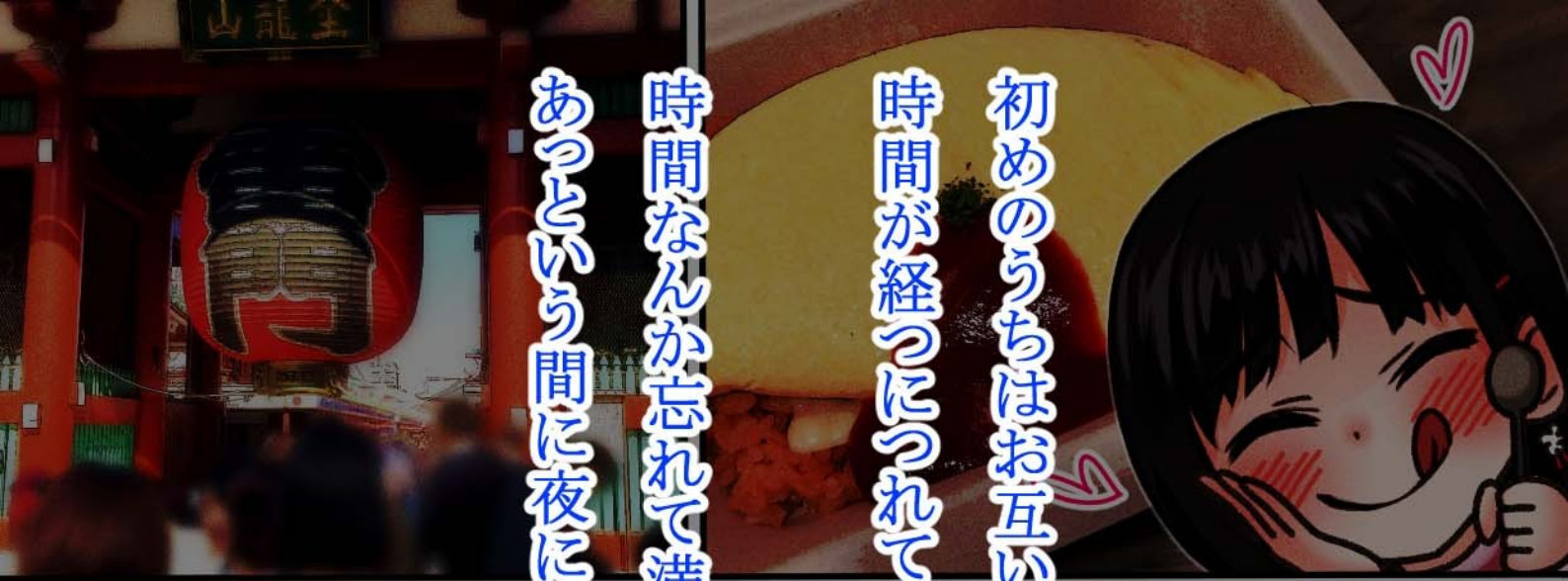
自分との釣り合わなさに少し萎縮してしまっていたけど、一言喋りだしたらいつも通りの元気な南で、さっきまでの不安や緊張はあつという間にとろかひらいてしまった。

「じゃあ行くわー！」



それから「南」があらかじめ行きたくて調べてあった
観光地、ごはん、夜景スポットなどを回った。





初めのうちはお互いふざけて手を繋いでみたりしてハシヤいでしたけど、
時間が経つにつれてお互い何も言わずに手を繋ぐようになっていた。
時間なんか忘れて満喫した1日は本当に一瞬に感じて、
あっという間に夜になったー。





HOTEL PLAN

STAY ¥8,400~

日~金 20:00~翌11:00

土 22:00~

401





しゅ

しゅ





はむ

はむ

んこっ



「じゃあ……じゃあ、入れるね……」





「ooooooooo」

~

~ ~ ~ ~ ~

「……は……あ……」

「ふふ、もう中でビクビクしてる……私のことほんとに好きなんだね……笑」

びくっ

びくっ

びくっ

びくっ

「いきたい？」

「いっちゃいたいの？」

「タニ」

「タニ」

「いっちゃ」

「いっちゃ」

「いっちゃ」

「いっちゃ」



「だめ……逃がさない」

ん...

ちゅ
130

ん...あ



はま

はま

はま

はま

はま



『oooooooooo』

たっん

たっん

ビュッ
〜

〜

〜

〜

「私もいっしょにいきませう…」

「あとほんのちよつとだから…」

ぞく

ぞく

ん

ん

「このまま抜けなさいよらで…いっしょに倒れちゃって。」





「.....ふかきゅん」

はぁ...

はぁ...



あはは

はは

「あ……はっ……あ……あ……♡」

あはは

あはは



【200000】

【200000】❤️



どっさっ

彼女は一呼吸おいたあと、
起き上がり俺に覆いかぶさった



ああ……うしろもSNSで見えていたような

どこか無邪気で可愛かったあの南唯華も



ぴろにゃん @nice_nyan 4分



こんな表情をするんだ

は
あ

は
あ

七
七

七
七
七







誰でも見る事ができる南唯華じゃない。
特別な人しか見る事ができない南唯華。

彼女とこの時間は自分だけの特別——。

彼女を好きにできるのは、自分だけの特別。

あつた

ヒキッ

「ふふ、急ごがっしりちやをん」

カク
カク

カク
カク

「可愛くっ……だか……」



「ああ」

う
ゆっ

「ああ♡」

う
ゆっ

「あぁっ、おっぱいだめ...ふりちやんそら...」

「あっ...もうだめ...ふん...」

はー

はー

「...ふんは一緒で...ふん...」

ふん

ふん

『あだめ...だめ』

『あだめ...だめ』

『あだめ...だめ』

あだめ

あだめ

『あだめ...だめ』



『あ~~~~~』

あ~~~~~

あ~~~~~

あ~~~~~

『あ~~~~~あ♡♡』

あ~~~~~

あ~~~~~

あ~~~~~



〜♪M☆〜…

「昔はお互い、遠い他人くらいにしか見てなかったのに、

そんなあんたと将来こんな関係になつてたなんてね…。」

「.....大好き。」





その後は、電気を消して横になりながら

初めて知り合った頃の思い出話などをしていった。

そんなこともあったねなんて笑いながら、

二人とも疲れがたまっていたのか、気がついたら眠っていた。

起きたのは昼過ぎだった。

帰りの新幹線の時間まで、まだ観光できるくらいの余裕はあった。

けど、残りの時間は一人だけでゆっくり過ごしたい、と

お互い同じ気持ちで、お別れの時間までえっちをして過ごした。





「来てよかった！いろいろありがとうね！」

「私ที่บ้านにいたら通話の約束忘れないですよ？」

「じゃあね、ばいばい」



その明るい笑顔に負けないくらい、俺も笑顔で見送れたと思う

でも本当は、小さくなつていく背中を追いかけて、

できることならこのまま一緒について行きたいくらい

寂しくて仕方がなかった。

……自分の女々しさを痛いほど思い知る。

幸せな時間が終わり、また明日から一人の生活が始まるという事実を受け止められるまで、しばらく改札で立ち尽くしていた。

……本当にずっと元気な奴だったな。

こんなウジウジしてる姿をあいつに見られたら笑われるんだろうな……。

……俺だけいつまでも立ち止まってちゃ駄目だな。

帰ろう、夜は通話の約束だ。



この二日間の出来事を思い出しながら、
二人で一緒に通った道を辿って歩いた。

“唯華”との幸せな余韻に浸りながら帰路についた。

まもなく、終点、新大阪です

次は 新大阪

自由席
Reserved







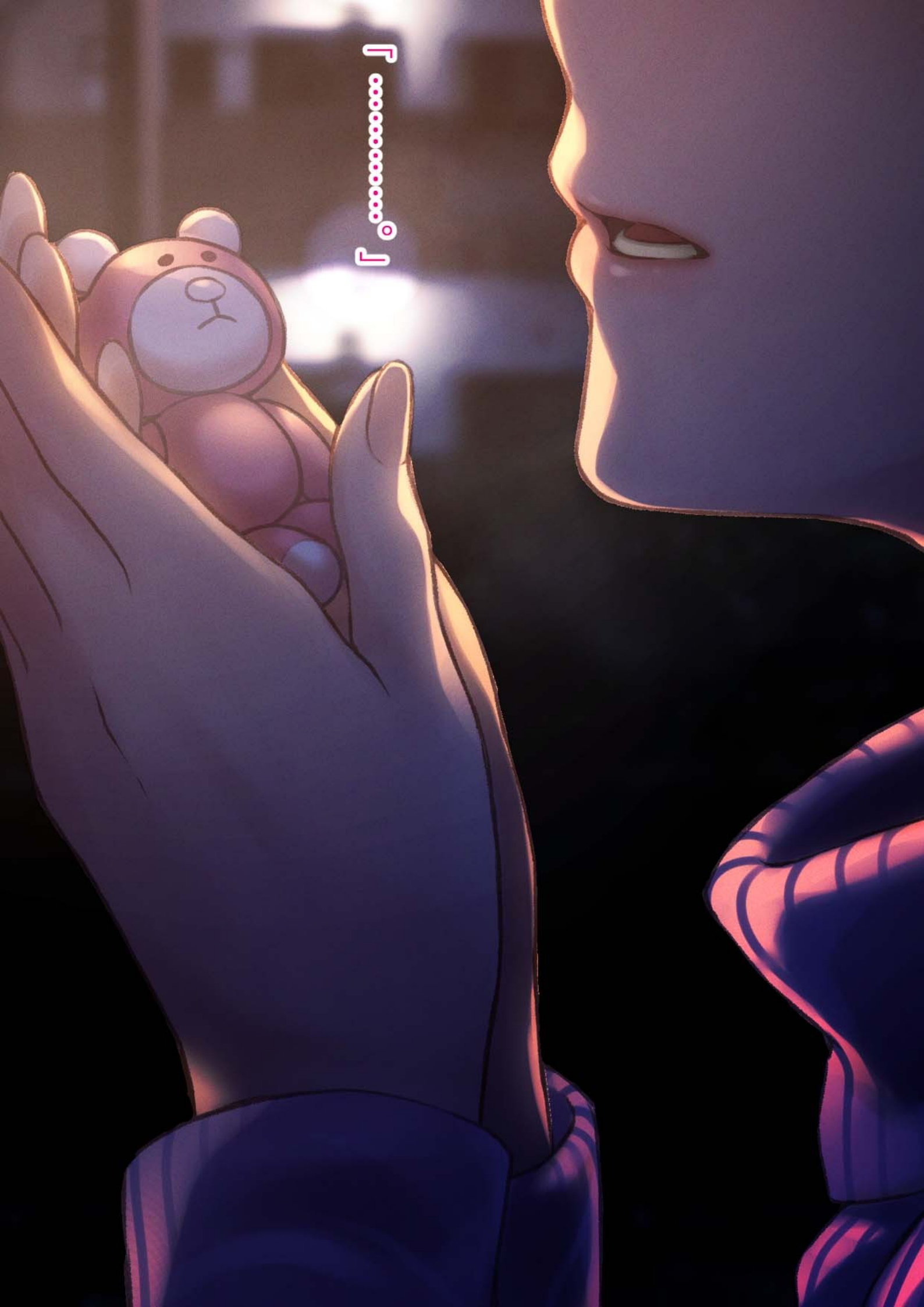
ここに帰ってきてみると、まるでさつきまで夢を見ていたような気持になる。

ずっと向こうに居れたら楽しいんだろうなあ。

また明日からいつも通りの毎日…楽しかったお休み終わっちゃった…。

……寂しい。

別れたばかりなのに……もう会いたくなってる……



『oooooooooo』





「帰ったら通話の約束！」

「寝てたら怒ってやる！」







みなみ ゆいか

南 唯華

誕生日：10月20日

住所：大阪

趣味：食べ歩き、映画鑑賞

好き：オムライス、トマト

アイス、砂肝、☆←星

SNSで趣味繋がりで

知り合った。

初めのうちはあまり意識

してなかったけど、

何年も繋がってるうちに少しずつ

気になる存在になっていった。

お互い住んでる場所は離れていて

気軽には会えない距離だったけど、

次の休みにこっちまで来てくれる

と言ってくれて初めて会う事に。





由席
Reserved



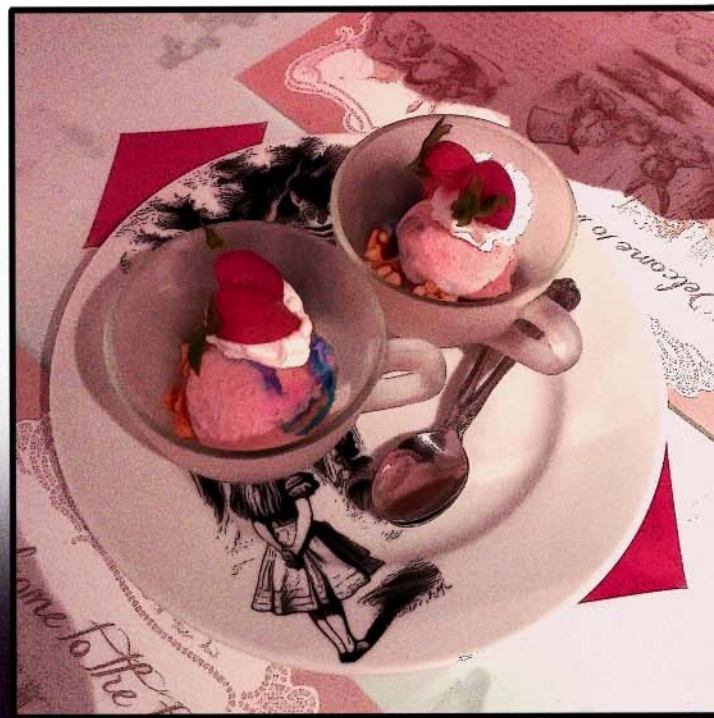
次は 東京

由席
Reserved













HOTEL PLAN

STAY ¥8,400~

日~金 20:00~翌11:00

土 22:00~

401













































ぴろにゃん @nice_nyan 4分









































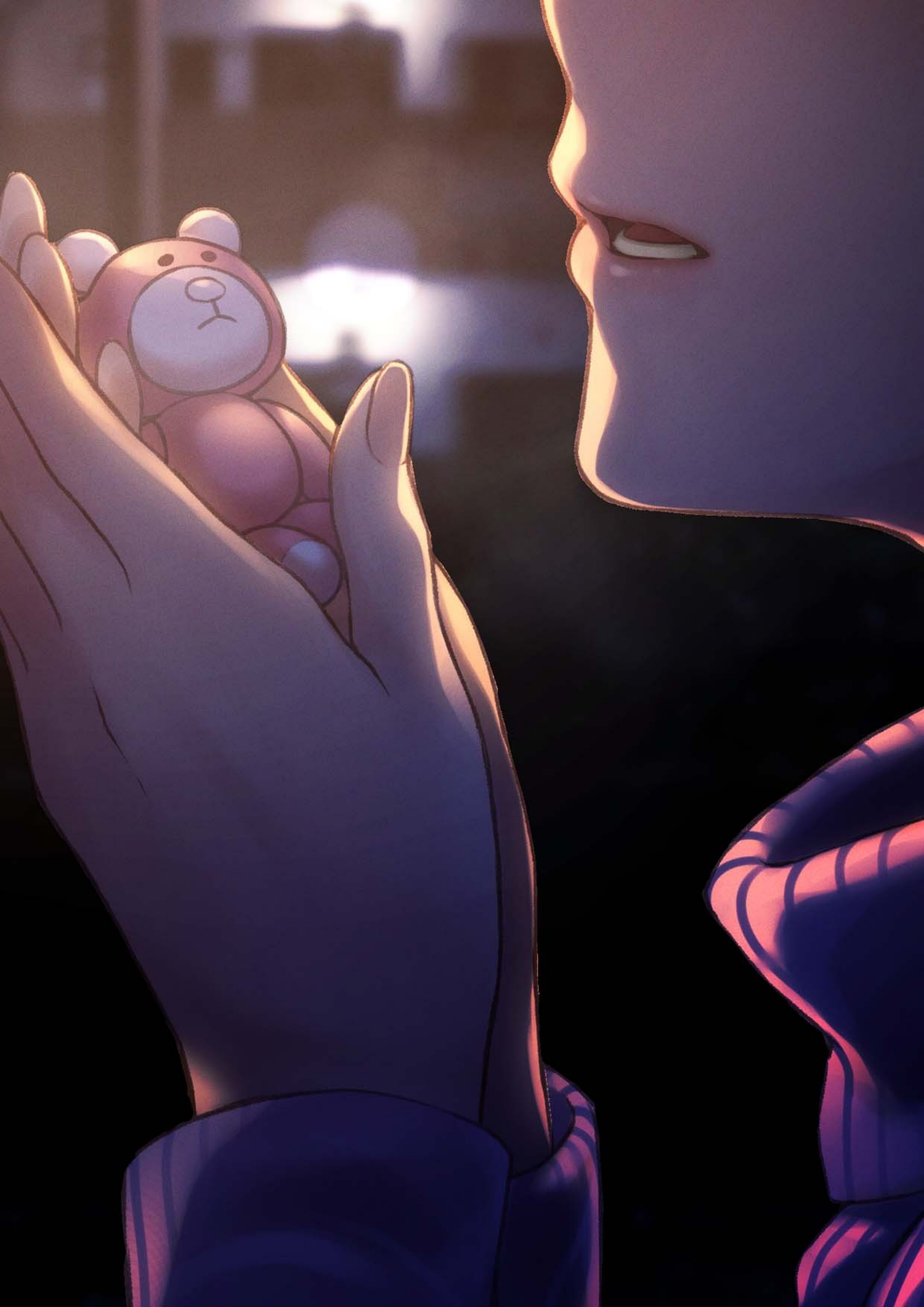
次は 新大阪

自由席
Reserved



















みなみ ゆいか

南 唯華

誕生日：10月20日

住所：大阪

趣味：食べ歩き、映画鑑賞

好き：オムライス、トマト

アイス、砂肝、☆←星

SNSで趣味繋がりで

知り合った。

初めのうちはあまり意識

してなかったけど、

何年も繋がってるうちに少しずつ

気になる存在になっていった。

お互い住んでる場所は離れていて

気軽には会えない距離だったけど、

次の休みにこっちまで来てくれる

と言ってくれて初めて会う事に。



六月の産声

君きみにに会あええたららななってて。
kimi ni
aetarana tte

「ネットの知り合い」から「恋人」に

オリジナルCG集 縦1754*横1240 pixel 基本CG16枚(キャラ12枚+背景4枚+α) 本編70枚